

流動性規制第3の柱に基づく開示事項

I. 流動性リスクに関する開示事項

1. 流動性に係るリスク管理の方針及び手続の概要に関する事項

流動性リスクは銀行が存続する上で最も基本的かつ重要なリスクであるとの認識のもと、資金繰りにおいて市場調達に過度に依存することのないよう管理するほか、速やかに資金化できる資産を一定水準以上保有する等により流動性リスクに備えることを基本方針としています。

流動性リスク管理にあたっては、当行を取巻く環境変化など流動性リスクに与える要因の特定・分析・評価をもとに、年度ごとに「流動性リスク管理方針」を策定し取締役会の承認を得ております。「流動性リスク管理方針」では、流動性リスク管理における限度枠等を定め、流動性リスク統括部署において日次で管理しています。

流動性リスクの状況については、定期的に「ALM・統合リスク管理委員会」、「ALM・統合リスク管理会議」及び取締役会に報告しています。

2. 流動性に係るリスク管理上の指標に関する事項

当行では、資金繰りの逼迫度を「通常時」「懸念時」「危機時」に区分し、資金繰り逼迫度に応じた対応策や体制を定めております。リスク管理指標としては、流動性カバレッジ比率を用いており、規制水準(100%以上)より厳しい水準を定め管理しております。また、外貨では資金繰り逼迫度区分に応じた向こう1週間と向こう4週間における調達限度額を定め、過度な市場調達や短期調達とならないように管理しております。

3. その他流動性に係るリスク管理に関する事項

特に外貨調達は市場調達の割合が高いことから、複数の取引先とコミットメント形式の通貨スワップ契約を締結し、市場環境の悪化などに備えております。

また、流動性ストレス時の対応として「非常事態マニュアル（金融危機編）」を定め、緊急時に迅速かつ適切な対応を図る体制を整備しております。

II. 流動性カバレッジ比率に関する定性的開示事項

1. 連結流動性カバレッジ比率に関する定性的開示事項

イ.時系列における連結流動性カバレッジ比率の変動に関する事項

2026年3月期の連結流動性カバレッジ比率は、適格流動資産の減少を主因に、2025年12月期対比2.9ポイント低下し、177.6%となりました。なお、連結流動性カバレッジ比率は過去2年間に渡り、規制水準を上回る水準で推移しております。

ロ.連結流動性カバレッジ比率の水準の評価に関する事項

連結流動性カバレッジ比率の平均値は、流動性カバレッジ比率に関する基準の規制水準を上回って推移しており、流動性リスク管理上、問題ないと認識しております。

ハ.算入可能適格流動資産の合計額の内容に関する事項

算入可能適格流動資産の通貨又は種類等の構成に著しい変動はありません。

ニ.その他連結流動性カバレッジ比率に関する事項

- (1)流動性比率告示第29条に定める「適格オペレーショナル預金に係る特例」は適用しておりません。
- (2)流動性比率告示第38条に定める「シナリオ法による時価変動時所要追加担保額」は適用しておりません。
- (3)連結対象子会社について、流動性カバレッジ比率の水準への影響が極めて小さい小規模の連結子法人等は、簡便的な取扱いをしております。
- (4)平均値算出にあたり、日次データを使用せず、前月末データを使用している項目は以下の通りです。
 - ①安定・準安定預金の判定及びリテール・ホールセールの判定を行う属性データ
 - ②個人及び中小企業等の当座貸越に関わる与信ファシリティ金額

2. 単体流動性カバレッジ比率に関する定性的開示事項

イ.時系列における単体流動性カバレッジ比率の変動に関する事項

2026年3月期の単体流動性カバレッジ比率は、適格流動資産の増加を主因に、2025年12月期対比7.5ポイント上昇し、181.1%となりました。なお、単体流動性カバレッジ比率は過去2年間に渡り、規制水準を上回る水準で推移しております。

ロ.単体流動性カバレッジ比率の水準の評価に関する事項

単体流動性カバレッジ比率の平均値は、流動性カバレッジ比率に関する基準の規制水準を上回って推移しており、流動性リスク管理上、問題ないと認識しております。

ハ.算入可能適格流動資産の合計額の内容に関する事項

算入可能適格流動資産の通貨又は種類等の構成に著しい変動はありません。

ニ.その他単体流動性カバレッジ比率に関する事項

- (1)流動性比率告示第29条に定める「適格オペレーショナル預金に係る特例」は適用しておりません。
- (2)流動性比率告示第38条に定める「シナリオ法による時価変動時所要追加担保額」は適用しておりません。
- (3)平均値算出にあたり、日次データを使用せず、前月末データを使用している項目は以下の通りです。
 - ①安定・準安定預金の判定及びリテール・ホールセールの判定を行う属性データ
 - ②個人及び中小企業等の当座貸越に関わる与信ファシリティ金額

Ⅲ. 安定調達比率に関する定性的開示事項

1. 連結安定調達比率に関する定性的開示事項

イ.時系列における安定調達比率の変動に関する事項

2026年3月期の連結安定調達比率は、その他の資産等の減少を主因に、2025年12月期対比1.1ポイント上昇し、130.2%となりました。また、安定調達比率規制が適用された2021年9月期以降大幅な変動はなく、規制水準を上回る水準で推移しております。

ロ.流動性比率告示第101条各号に掲げる要件を満たす場合

「相互に関係する資産及び負債」に計上した額は、仲介金融機関として資金を転貸する取引であり、流動性比率告示第101条各号に掲げる要件を満たしております。

ハ.その他安定調達比率に関する事項

- (1)連結安定調達比率は、安定調達比率に関する基準の規制水準を上回って推移しており、流動性リスク管理上、問題ないと認識しております。
- (2)連結対象子会社について、安定調達比率の水準への影響が極めて小さい小規模の連結子法人等は、簡便的な取扱いをしております。

2. 単体安定調達比率に関する定性的開示事項

イ.時系列における安定調達比率の変動に関する事項

2026年3月期の単体安定調達比率は、貸出金の増加を主因に、2025年12月期対比0.8ポイント低下し、133.6%となりました。また、安定調達比率規制が適用された2021年9月期以降大幅な変動はなく、規制水準を上回る水準で推移しております。

ロ.流動性比率告示第101条各号に掲げる要件を満たす場合

「相互に関係する資産及び負債」に計上した額は、仲介金融機関として資金を転貸する取引であり、流動性比率告示第101条各号に掲げる要件を満たしております。

ハ.その他安定調達比率に関する事項

単体安定調達比率は、安定調達比率に関する基準の規制水準を上回って推移しており、流動性リスク管理上、問題ないと認識しております。

Ⅳ. 流動性カバレッジ比率に関する定量的開示事項

1. 連結流動性カバレッジ比率

(単位：百万円、%、件)

項目		2026年3月期		2025年12月期	
		八十二長野銀行		八十二銀行	
適格流動資産（１）					
1	適格流動資産の合計額	3,195,243		3,348,615	
資金流出額（２）		資金流出率を乗じる前の額	資金流出率を乗じた後の額	資金流出率を乗じる前の額	資金流出率を乗じた後の額
2	リテール無担保資金調達に係る資金流出額	6,987,641	531,630	6,727,311	498,880
3	うち、安定預金の額	2,437,143	73,827	2,553,003	78,917
4	うち、準安定預金の額	4,546,765	457,802	4,170,371	419,963
5	ホールセール無担保資金調達に係る資金流出額	2,814,874	1,428,575	2,857,732	1,471,944
6	うち、適格オペレーショナル預金の額	—	—	—	—
7	うち、適格オペレーショナル預金及び負債性有価証券以外のホールセール無担保資金調達に係る資金の額	2,681,223	1,294,924	2,708,342	1,322,553
8	うち、負債性有価証券の額	133,651	133,651	149,390	149,390
9	有担保資金調達等に係る資金流出額		0		0
10	デリバティブ取引等、資金調達プログラム及び与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	2,194,610	462,684	2,182,490	427,503
11	うち、デリバティブ取引等に係る資金流出額	256,857	256,857	219,404	219,404
12	うち、資金調達プログラムに係る資金流出額	—	—	—	—
13	うち、与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	1,937,752	205,827	1,963,085	208,098
14	資金提供義務に基づく資金流出額等	62,819	52,539	60,485	48,291
15	偶発事象に係る資金流出額	62,719	1,254	72,262	1,445
16	資金流出合計額		2,476,684		2,448,065
資金流入額（３）		資金流入率を乗じる前の額	資金流入率を乗じた後の額	資金流入率を乗じる前の額	資金流入率を乗じた後の額
17	有担保資金運用等に係る資金流入額	—	—	—	—
18	貸付金等の回収に係る資金流入額	690,719	388,168	627,744	351,778
19	その他資金流入額	327,827	289,673	286,777	241,596
20	資金流入合計額	1,018,547	677,842	914,522	593,374
連結流動性カバレッジ比率（４）					
21	算入可能適格流動資産の合計額		3,195,243		3,348,615
22	純資金流出額		1,798,842		1,854,690
23	連結流動性カバレッジ比率		177.6		180.5
24	平均値計算用データ数		58		62

財務データ

自己資本の充実の状況

流動性に係る経営の健全性の状況

報酬等に関する開示事項

2. 単体流動性カバレッジ比率

(単位：百万円、%、件)

項目		2026年3月期		2025年12月期	
		八十二長野銀行		八十二銀行	
適格流動資産（1）					
1	適格流動資産の合計額	3,083,919		2,977,562	
資金流出額（2）		資金流出率を乗じる前の額	資金流出率を乗じた後の額	資金流出率を乗じる前の額	資金流出率を乗じた後の額
2	リテール無担保資金調達に係る資金流出額	6,796,217	520,984	6,100,842	463,265
3	うち、安定預金の額	2,305,574	69,167	2,133,595	64,007
4	うち、準安定預金の額	4,486,910	451,817	3,963,311	399,257
5	ホールセール無担保資金調達に係る資金流出額	2,803,436	1,442,473	2,761,890	1,462,487
6	うち、適格オペレーショナル預金の額	—	—	—	—
7	うち、適格オペレーショナル預金及び負債性有価証券以外のホールセール無担保資金調達に係る資金の額	2,660,060	1,299,098	2,602,493	1,303,090
8	うち、負債性有価証券の額	143,375	143,375	159,396	159,396
9	有担保資金調達等に係る資金流出額		0		0
10	デリバティブ取引等、資金調達プログラム及び与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	2,208,900	476,079	2,134,019	436,530
11	うち、デリバティブ取引等に係る資金流出額	256,857	256,857	219,405	219,405
12	うち、資金調達プログラムに係る資金流出額	—	—	—	—
13	うち、与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	1,952,042	219,221	1,914,614	217,125
14	資金提供義務に基づく資金流出額等	16,012	5,733	19,666	5,927
15	偶発事象に係る資金流出額	59,292	1,185	61,218	1,224
16	資金流出合計額		2,446,456		2,369,434
資金流入額（3）		資金流入率を乗じる前の額	資金流入率を乗じた後の額	資金流入率を乗じる前の額	資金流入率を乗じた後の額
17	有担保資金運用等に係る資金流入額	—	—	—	—
18	貸付金等の回収に係る資金流入額	758,359	454,731	689,838	413,420
19	その他資金流入額	327,809	289,676	253,780	241,524
20	資金流入合計額	1,086,169	744,408	943,619	654,944
単体流動性カバレッジ比率（4）					
21	算入可能適格流動資産の合計額		3,083,919		2,977,562
22	純資金流出額		1,702,048		1,714,490
23	単体流動性カバレッジ比率		181.1		173.6
24	平均値計算用データ数		58		62

V. 安定調達比率に関する定量的開示事項

1. 連結安定調達比率

(単位：百万円、%)

項番		2026年3月期					2025年12月期				
		八十二長野銀行					八十二銀行				
		算入率考慮前金額				算入率考慮後金額	算入率考慮前金額				算入率考慮後金額
		満期なし	6月未満	6月以上1年未満	1年以上		満期なし	6月未満	6月以上1年未満	1年以上	
利用可能安定調達額（1）											
1	資本の額	1,156,165	—	—	—	1,026,812	1,061,978	—	—	—	985,581
2	うち、普通株式等Tier1資本、その他Tier1資本及びTier2資本（基準日から1年を経過する前に弁済期が到来するものを除く。）に係る基礎項目の額	1,026,812	—	—	—	1,026,812	985,581	—	—	—	985,581
3	うち、上記に含まれない資本調達手段及び資本の額	129,353	—	—	—	—	76,397	—	—	—	—
4	個人及び中小企業等からの資金調達	4,588,684	2,175,218	654	2,256	6,203,403	4,691,041	1,940,929	103,721	69,693	6,260,709
5	うち、安定預金等の額	2,160,793	100,110	5	29	2,147,893	2,352,783	158,794	66,282	41,509	2,490,477
6	うち、準安定預金等の額	2,427,891	2,075,107	648	2,227	4,055,510	2,338,257	1,782,134	37,439	28,184	3,770,232
7	ホールセール資金調達	2,021,391	1,769,331	626,011	585,961	2,088,393	1,882,334	1,993,157	461,972	775,275	2,276,015
8	うち、適格オペレーショナル預金の額	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
9	うち、その他のホールセール資金調達の額	2,021,391	1,769,331	626,011	585,961	2,088,393	1,882,334	1,993,157	461,972	775,275	2,276,015
10	相互に関係する資産がある負債	—	—	—	—	—	—	13	—	3,170	—
11	その他の負債	502,920	179,124	—	21,064	—	481,915	171,518	—	18,953	—
12	うち、デリバティブ負債の額	—	—	—	21,064	—	—	—	—	18,953	—
13	うち、上記に含まれない負債の額	502,920	179,124	—	—	—	481,915	171,518	—	—	—
14	利用可能安定調達額合計	—	—	—	—	9,318,609	—	—	—	—	9,522,306
所要安定調達額（2）											
15	流動資産の額	—	—	—	—	677,215	—	—	—	—	673,845
16	金融機関等に預け入れているオペレーショナル預金に相当するものの額	14,653	—	—	—	7,326	13,690	—	—	—	6,845
17	貸出金又はレポ形式の取引による資産及び有価証券その他これに類するものの額	303,304	1,144,345	479,535	5,265,148	5,255,555	268,269	1,252,663	407,656	5,217,791	5,186,323
18	うち、レベル1資産を担保とする金融機関等への貸出金及びレポ形式の取引による額	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
19	うち、項番18に含まれない金融機関等への貸出金及びレポ形式の取引による額	1,592	158,072	62,192	432,515	488,576	1,413	185,853	46,825	411,126	463,394
20	うち、貸出金又はレポ形式の取引による資産の額（項番18、19及び22に該当する額を除く。）	91,599	899,826	352,116	2,926,280	2,965,655	79,571	988,083	308,579	3,056,971	3,085,562
21	うち、リスク・ウェイトが35%以下の資産の額	12,815	128,781	119,285	1,115,337	857,332	7,023	191,166	81,187	1,137,921	880,391
22	うち、住宅ローン債権	—	36,469	36,304	1,531,044	1,255,614	—	31,790	32,245	1,357,562	1,101,852
23	うち、リスク・ウェイトが35%以下の資産の額	—	14,100	13,865	410,799	281,002	—	14,159	14,384	420,469	287,576
24	うち、流動資産に該当しない有価証券その他これに類するもの	210,112	49,977	28,922	375,307	545,708	187,283	46,935	20,007	392,131	535,513
25	相互に関係する負債がある資産	—	—	—	—	—	—	13	—	3,170	—
26	その他の資産等	402,041	52,006	22,888	683,819	1,113,282	670,107	44,538	25,311	714,493	1,405,601
27	うち、現物決済されるコモディティ（金を含む。）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
28	うち、デリバティブ取引等又は中央清算機関との取引に関連して預託した当初証拠金又は清算基金（連結貸借対照表に計上されないものを含む。）	—	—	—	39,546	33,614	—	—	—	43,403	36,893
29	うち、デリバティブ資産の額	—	—	—	154,437	133,373	—	—	—	154,159	135,205
30	うち、デリバティブ負債（変動証拠金の対価の額を減する前）の額	—	—	—	2,077	2,077	—	—	—	2,117	2,117
31	うち、上記に含まれない資産及び資本の額	402,041	52,006	22,888	487,758	944,217	670,107	44,538	25,311	514,813	1,231,384
32	オフ・バランス取引	—	—	—	2,097,593	103,130	—	—	—	2,039,622	100,084
33	所要安定調達額合計	—	—	—	—	7,156,511	—	—	—	—	7,372,699
34	連結安定調達比率	—	—	—	—	130.2	—	—	—	—	129.1

2. 単体安定調達比率

(単位：百万円、%)

項番		2026年3月期					2025年12月期				
		八十二長野銀行					八十二銀行				
		算入率考慮前金額		算入率考慮後金額			算入率考慮前金額		算入率考慮後金額		
		満期なし	6月未満	6月以上 1年未満	1年以上		満期なし	6月未満	6月以上 1年未満	1年以上	
利用可能安定調達額（1）											
1	資本の額	1,044,993	—	—	—	1,026,812	964,891	—	—	—	964,891
2	うち、普通株式等Tier1資本、 その他Tier1資本及びTier2資本 （基準日から1年を経過する 前に弁済期が到来するものを 除く。）に係る基礎項目の額	1,026,812	—	—	—	1,026,812	964,891	—	—	—	964,891
3	うち、上記に含まれない資本 調達手段及び資本の額	18,180	—	—	—	—	—	—	—	—	—
4	個人及び中小企業等からの 資金調達	4,588,753	2,175,266	654	2,256	6,203,510	4,351,429	1,833,914	373	2,591	5,679,503
5	うち、安定預金等の額	2,160,819	100,110	5	29	2,147,918	2,109,125	86,193	8	47	2,085,608
6	うち、準安定預金等の額	2,427,934	2,075,155	648	2,227	4,055,592	2,242,303	1,747,721	364	2,544	3,593,895
7	ホールセール資金調達	2,033,537	1,802,542	626,289	585,961	2,089,060	1,783,908	2,006,664	444,809	748,152	2,176,865
8	うち、適格オペレーショ ナル預金の額	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
9	うち、その他のホールセ ール資金調達の額	2,033,537	1,802,542	626,289	585,961	2,089,060	1,783,908	2,006,664	444,809	748,152	2,176,865
10	相互に関係する資産がある負債	—	—	—	—	—	—	13	—	3,170	—
11	その他の負債	252,188	179,124	—	21,064	—	269,484	153,633	—	18,953	—
12	うち、デリバティブ負債の額	—	—	—	21,064	—	—	—	—	18,953	—
13	うち、上記に含まれない負債の額	252,188	179,124	—	—	—	269,484	153,633	—	—	—
14	利用可能安定調達額合計	—	—	—	—	9,319,383	—	—	—	—	8,821,260
所要安定調達額（2）											
15	流動資産の額	—	—	—	—	677,215	—	—	—	—	673,426
16	金融機関等に預け入れている オペレーショナル預金に 相当するものの額	14,653	—	—	—	7,326	13,690	—	—	—	6,845
17	貸出金又はレポ形式の取引 による資産及び有価証券そ の他これに類するものの額	319,437	1,217,172	480,608	5,269,090	5,288,128	302,068	1,307,978	397,191	4,825,935	4,904,953
18	うち、レベル1資産を担保と する金融機関等への貸出金及 びレポ形式の取引による額	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
19	うち、項番18に含まれない 金融機関等への貸出金及 びレポ形式の取引による額	1,592	227,628	63,238	435,731	502,748	1,413	251,623	48,071	411,639	474,397
20	うち、貸出金又はレポ形式の取引 による資産の額（項番18、19 及び22に該当する額を除く。）	91,599	903,095	352,142	2,926,958	2,967,880	79,571	978,236	297,398	2,680,710	2,773,253
21	うち、リスク・ウェイト が35%以下の資産の額	12,815	128,781	119,285	1,115,337	857,332	7,023	178,155	69,979	1,047,789	809,695
22	うち、住宅ローン債権	—	36,470	36,305	1,531,093	1,255,657	—	31,660	32,004	1,349,517	1,096,437
23	うち、リスク・ウェイト が35%以下の資産の額	—	14,100	13,865	410,799	281,002	—	14,028	14,143	412,423	282,161
24	うち、流動資産に該当しない有 価証券その他これに類するもの	226,245	49,977	28,922	375,307	561,841	221,083	46,458	19,716	384,067	560,865
25	相互に関係する負債がある資産	—	—	—	—	—	—	13	—	3,170	—
26	その他の資産等	186,327	52,006	22,888	683,819	897,569	191,030	44,538	25,311	666,943	878,973
27	うち、現物決済されるコモ ディティ（金を含む。）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
28	うち、デリバティブ取引等又 は中央清算機関との取引に関 連して預託した当初証拠金又 は清算基金（連結貸借対照表 に計上されないものを含む。）	—	—	—	39,546	33,614	—	—	—	43,403	36,893
29	うち、デリバティブ資産の額	—	—	—	154,437	133,373	—	—	—	154,159	135,205
30	うち、デリバティブ負債（変動証 拠金の対価の額を減ずる前）の額	—	—	—	2,077	2,077	—	—	—	2,117	2,117
31	うち、上記に含まれない 資産及び資本の額	186,327	52,006	22,888	487,758	728,504	191,030	44,538	25,311	467,263	704,757
32	オフ・バランス取引	—	—	—	2,131,398	104,820	—	—	—	2,005,895	98,421
33	所要安定調達額合計	—	—	—	—	6,975,060	—	—	—	—	6,562,620
34	単体安定調達比率	—	—	—	—	133.6	—	—	—	—	134.4